

事業番号	03 12 02	事業改善シート（24年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	政策評価推進事業				担当課	部局	企画部 総務部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト				課・室	企画課	行政改革課
	施策の総合的展開				E-mail	kikaku@pref.nagano.lg.jp	gyokaku@pref.nagano.lg.jp
					実施期間	H13	～

1 事業の概要

目指す姿	県民の視点に立った成果重視の県政の推進を図るとともに、県政に関して県民に対する説明責任を遂行する。 ・中期総合計画に掲げた主要施策及び挑戦プロジェクトの実施状況について、客観的・的確な評価を実施する。 ・行政の基本的な活動である事務事業の評価を行い、事業の見直しや改善、新しい事業を創出するための基礎資料として活用する。 ・公共事業（県単独事業を含む）の一層の効率化、重点化を図るとともに、その実施過程の透明性を向上させる。		
現状	中期総合計画の政策評価（主要施策等評価及び事務事業評価）を実施し、議会報告・公表を行っている。 公共事業評価の実施に当たっては、事業担当部の評価に加え、新規箇所や事後評価については、政策評価課が現地機関と一緒に調査を行い、よりの確かな評価となるように努めている。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 左記の説明、根拠法令等 長野県基本計画の議決に関する条例、長野県政策評価要綱 政策評価実施要領、公共事業評価実施要領	

事業内容	① 成果目標(H24)					
	政策評価及び公共事業評価を実施し、県民の視点に立った成果重視の県政を推進するとともに、県民への説明責任を遂行する。 H25年度から始まる新たな総合5か年計画にふさわしい、新たな政策評価制度を構築する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	政策評価・公共事業評価	直接	・主要施策等評価及び事務事業評価により、中期総合計画の評価・総括を実施した ・公共事業評価を実施した	694	567	694
	県民アンケート調査業務	直接	中期総合計画の主要施策ごとにアンケート調査を実施した	1,738	1,102	0
	総合計画審議会政策評価部会開催	直接	総合計画審議会に政策評価部会を設置し、主要施策等に対する県の自己評価の妥当性を確認した	801	338	0
	プロジェクト推進有識者会議開催	直接	(総合5か年計画のプロジェクトの進むべきルートの確認や取組の方向性に係る有識者会議の開催)	0	0	726
			合計	3,233	2,007	1,420

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,136	1,416	3,233	1,420
	補正予算				
	合計(A)	1,136	1,416	3,233	1,420
	Aの財源				
	国庫支出金				
	県債				
	その他()				
	一般財源	1,136	1,416	3,233	1,420
決算額(B)	1,136	1,215	2,007		
概算人件費					
職員数(人)	4.00	4.00	4.00	4.00	
概算人件費(C)	33,268	33,032	33,032	33,032	
概算事業費(B(A)+C)	34,404	34,247	35,039	34,452	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	・主要施策等評価は、127の達成目標について、評価を行った結果、全指標の63%にあたる80指標は「順調」あるいは「概ね順調」となった一方、25指標は「遅れている」との評価となった。 ・事務事業評価は、504事業を対象に実施し、期待を上回る事業15事業、概ね期待どおり483事業、やや期待を下回る6事業となった。 ・主要施策等評価及び事務事業評価について、新たな総合5か年計画推進のための評価制度として、進捗管理制度と事業点検制度に再構築し、両者を一体的に運用するよう見直しを行った。 ・公共事業評価は、新規箇所評価186箇所、継続箇所639箇所、事後評価14箇所の評価を行った。また、新規箇所評価における第三者評価を試行した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・平成24年度に完了する中期総合計画について、達成目標の達成状況を中心に評価・総括を行う。 ・平成25年度を初年度とする総合5か年計画について、進捗管理制度、事業点検制度を一体的に実施し、計画の着実な進捗を図る。 なお、平成25年度から、進捗管理制度は企画部企画課、事業点検制度及び公共事業評価は総務部行政改革課が行う。
---------------------	---